日学・黒板アート甲子園®にぺんてる株式会社の協賛決定

2020大会の全参加校に新商品のマーカーを贈呈



黒板-白板(ホワイトホード)メーカーの日学株式会社(東京都 代表取締役社長 吉田朋弘 以下「当社」)は、2015年に創設して通算6回目の開催となった黒板アートのコンテスト、日学・黒板アート甲子園®の協賛企業として、文具メーカー大手のペんてる株式会社(東京都 代表取締役社長 小野裕之 以下「ぺんてる」)が決まったことをお知らせします。

ぺんてるは創業以来、クレヨン、絵の具など学用文具を皮切りに、感じるままに想いをかたちにできる筆記具を製造販売し、表現する喜びを育むことを大切にしてきた文具事務用品の総合メーカーです。

他方、当社は人と人とが直接会って書くことで考えや思いを伝え、感動を共有する、そんな思いを大切に、書かれる対象物である黒板・ホワイトボードのメーカーとして、社会のコミュニケーションを支えてきました。

書くための道具と書かれる対象物で違いはありますが、手で書く行為・表現を大切にして、人と人とのコミュニケーションを支えて続けてきました。

今回ぺんてるには、黒板アート甲子園の2021大会の白板部門への協賛も念頭に、黒板アート甲子園2020大会の、白板アート部門全参加校に、アートを描く際にも使える新商品のホワイトボードマーカーを提供いただきます。白板アートの部門は2019年新設したばかりで、白板アートの魅力をより一層社会にアピールし、応募作品の増加につなげたいと考えております。

ぺんてるの協賛もいただき、書かれる対象だった黒板・ボードをアートを描く画材として使用した黒板アート・白板アートを、1人で も多くの方々に観て共感いただき、レガシーとして後世に伝え、若者達の活躍の場の拡大・教育・文化の発展に努めて参ります。

■ ぺんてる株式会社 Pentel

1946年3月創立 資本金:4億5千万円 代表取締役社長 小野 裕之東京都中央区日本橋小網町7-2 社員数:3,046人 売上:391億9,200万円 ※社員数、売上は2019年度の連結の数字

文具事務用品(画材、筆記具など)、電子機器(タッチパネル、タッチスイッチ、ペンタブレットなど)、産業用ロボット、産業用自動組立機、射出成形用精密金型、精密ハンドプレス、化成品関連製品(化粧品部品、医療機器など)の製造販売

●コーポレートサイト: https://www.pentel.co.jp/

協賛商品



ペんてる WBマーカー「ノックル ボードにフィット」 ペン先がすべらず真っ直ぐ線を書け、図やグラフ もスムーズに書けます。

●商品サイト:

https://www.pentel.co.jp/products/sp iritbasedmarkers/whitebordmarkers/k nocklefit/

■ 日学・黒板アート甲子園

2015年に創設。高校生・中学生を対象とし、2人以上で、学校にある黒板に、学校にあるチョーク(もしくは同質のもの)で作品を描いてもらう黒板アートの全国大会。2017年黒板アートの中学生部門を、2019年ホワイトボードの白板アート部門を新設。2019年までで、累計700近い作品の応募、400を超える学校の参加、3600人を超える生徒さんが参加した。



2020大会 最優秀賞 好文学園女子高等学校(大阪府) 作品名:懐かしい未来



2020大会白板の部 最優秀賞 東京都立六郷工科高等学校 作品名:東京の夜景

●2020大会結果発表ページ http://kokubanart.nichigaku.co.jp/result

【問い合わせ先】

日学株式会社 〒140-0014 東京都品川区大井1-49-15 YK-17ビル5F TEL:03-6429-7070(FAX:下4桁2520) 担当:管理本部 広報 下村 尚明 E-mail:shimomura.n@nichigaku.co.jp

コーポレートサイト: https://www.nichigaku.co.jp/ 黒板アート甲子園Twitter: https://twitter.com/kokubanartk2015

日学株式会社 Nichigaku 1957年9月12日設立(創業64年目) 資本金:5,000万円 代表取締役社長 吉田 朋弘

学校などの教育関連、公共機関・オフィス向け、黒板、ホワイトボード、電子黒板、掲示板などのメーカー。高品質なアルミホーロー表面材を使用した学校黒板、電子 黒板機能プロジェクター付き学校ICT関連商品「ecbo・エクボ」、壁面ホワイトボードSMW・不燃認証を取得した不燃SMWなどを企画開発・製造・販売